

ありがとうございます  
 チョウレイカ  
**張麗花さん**  
 ネンハ  
**年波さん**  
 オウリヒ  
**王莉薇さん**

# 高山市に派遣の国際交流員・研修員 交流深め、思い出を胸に帰国

●帰国にあたり、3人から市民のみなさんにメッセージが寄せられました



観光案内所でガイドする年波さん(左)

**年波さん**  
 日本で学んだ理念や技術などを自分の仕事に生かして、麗江の文化財保護や観光事業の推進に貢献したいと思っています。  
 麗江は高山とよく似ていて、雪山と古い町並は美しく、人は優しいです。  
 みなさんもぜひ麗江へ遊びに来てください。

中国雲南省からの国際交流員張麗花さんと、友好都市麗江市からの研修員年波さんと王莉薇さんが帰国されました。  
 張さんは平成20年4月に着任し、中国語講座や交流事業に、また年さんと王さんは平成20年6月に着任し、高山市の観光案内業務や教育行政などにそれぞれ活躍されました。  
 帰国にあたり3人は、友好の懸け橋として「親善交流大使」に委嘱されました。



中国語講座の生徒に郷土料理を教える張麗花さん(中)

**張麗花さん**  
 宮川は我が心の「水鏡」  
 高山の山々や宮川の流れ、清楚で自愛に満ちた人々の笑顔、これらの多くが私にとって、かけがえのない財産になりました。特に、春から夏の夜に鳴く虫の声は、懐かしき人への恋歌とさえ聞こえてきました。自然と伝統が完璧に守られている高山こそ、この世のシャングリラ(理想郷)です。  
 高山の自然や人々が「水鏡」となって、自己の姿を映し出しながら眺めているようであり、私の生まれ育った中国や雲南省の景色が心に浮かび上がりました。両都市を結ぶ虹色の架け橋に、希望の光を見ることができた高山での生活でした。  
 この一年間、お世話になり、大変ありがとうございました。



文化財の研究をする王莉薇さん

**王莉薇さん**  
 みなさんに大変お世話になったことを心より感謝します。日本の文化や習慣などを身に着けられたと思います。帰国した後、私の目で見た高山を学生たちに伝達したいと思っています。  
 高山と麗江の友好の架け橋になるように、精一杯頑張ります。

問合せ  
 秘書国際室  
 ☎35-3130

待ってます  
 あなたの  
 熱い夢と希望

高校生  
 デンバー訪問団  
 参加者募集

高山市の姉妹都市であるコロラド州デンバー市(アメリカ)への高校生訪問団参加者を募集をしています。

高山市とデンバー市の高校生交流は昭和58年から始まり、隔年で派遣。デンバー市でホームステイをしながら、さまざまな交流事業に参加します。

**訪問期間** 平成21年8月3日(月)～10日(月)

**定員** 10人(申込者多数の場合は抽選)

**参加資格** 飛騨地区の高校に通う生徒

**参加料** 18万9800円(燃油サーチャージ別・ただし市内在住の高校生は3万円を助成します)

**申込方法** 各高校にある所定用紙に記入の上、高校を通じて申し込む

**申込締切** 6月5日(金)

問合せ  
 高山・デンバー友好協会  
 ☎35-3130